

事業報告

<研修名>

外部人材を活用した地域プログラム開発事業 「豊後大野市とのプログラム協同実施」

<開催日時>

令和2年2月8日（土） 13:00～16:10

<参加人数>

各市町村からの参加者：18名（3市町村）／ 体験活動に参加した小学生：37名

<研修趣旨>

地域学校協働活動を推進し、地域における子どもの学びの充実を図るため、民間企業・団体等を中心とした、多様な経験や技能をもつ外部人材を活用した、特色・魅力のある教育プログラムの開発・企画・提示や情報の提供を行うことにより、広域・多機能型「協育」ネットワークの拡大・充実と支援者のスキルアップに向けた支援を行う。

消防や病院、企業、NPO、首長部局と協働で、子ども向けの防災体験プログラムを企画し、地域を挙げた協力体制構築の事例提示となるよう働きかける。

<研修内容>

【第1部】 「備えが大事！ぶんごおおの小学生防災体験」 プログラム見学

＊＊実演団体＊＊

- 豊後大野市消防本部
- 豊後大野市民病院
- 九州電力株式会社

※NPO 法人大分県防災活動支援センター 理事 山村 利貞 氏

※豊後大野市総務課防災危機管理室 防災アドバイザー 芦刈 和成 氏

※…開会行事におけるデモンストレーションにて講演・実演

はじめに、開会行事で芦刈氏からの地震映像を使っでの講話を聞き、山村氏からの家具固定の実演を見学し、体験へ向けた心構えをしました。

その後子どもたちは、事前に選択した2つの体験をしました。「消防本部」は、防火衣を着用してポンプ車を使った放水体験を行った後、地震体験車「ユレルンダー」で震度7の地震を体験しました。「市民病院」は、DMATの活動体験を行い、トリアージする側・される側に分かれてそれぞれを演じ、救助における迅速な判断と被災者への心配りについて体験しました。「九州電力」は、発電のしくみを体験し、災害時に取るべき行動や九州電力の活動について学びました。

【第2部】 実演団体との協議・意見交換

県立図書館からの事業説明の後、各団体から、実演したプログラムの説明や他の実演可能なプログラムの紹介、今後市町村で実施する際の手続き等について話がありました。終了後は、各団体と市町村担当者との間で、個別に相談したり意見交換をしたりする様子が見られました

<当日の様子（写真）>

【開会行事】



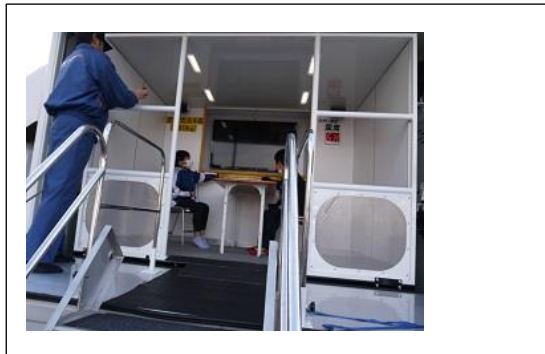
▼デモンストレーション

「地震発生時の行動について」豊後大野市防災危機管理室 防災アドバイザー 芦刈 和成 氏
「家具の固定実演」NPO 法人大分県防災活動支援センター 理事（防災士） 山村 利貞 氏



【第1部】備えが大事！ぶんごおおの小学生防災体験

▼豊後大野市消防本部



▼豊後大野市民病院



▼九州電力株式会社



【第2部】実演団体と市町村との協議



<参加者感想>

【市町村参加者】

- ◇デモンストレーションで地震の話や家具固定の実演があったことが、その後のプログラムへの意識を高めた。
- ◇消防服を着たり放水体験や地震体験をしたりすることで、働く方々の苦勞を知り、また、火災を出さないという気持ちをもつことができたようだ。
- ◇救急の患者・病人を「振り分ける」という作業が瞬時に行われるというという体験ができてとても素晴らしい。将来のキャリア教育にもつながると思う。
- ◇クイズを考えながら興味深く電気について学ぶことができ、実験も楽しめ、子どもたちの関心も高かったので、よい時間となった。
- ◇初めに実際の映像で災害の怖さを実感したあとで、各ブースの体験学習につなげていった流れはとてもよかった。子どもたちも積極的に体験に参加することで、よりリアリティのあるものとして災害を受け止めることができたと感じた。
- ◇全て「本物」を体験させてもらった。お忙しい仕事を中断しての指導、ありがたいことだと思った。「忘れた頃の災い」と言われるが、全て、備えが大切だと思う。
- ◇各方面の方々のご協力で本日の防災体験ができ、ありがとうございました。

【小学生】

○豊後大野市消防本部

- ◇ユレルンダーで震度6強のときに思ったより揺れが大きくて少し怖かった。
- ◇ユレルンダーの揺れが実際に来たら怖いなあと思った。
- ◇放水をした時に、ホースがとても固くなっていてびっくりした。

○豊後大野市民病院

- ◇トリアージをして難しかったけど、しっかりできてよかった。
- ◇災害にあった人はとても心細い気持ちで、早く助けてあげないといけないので、その緊張がすごい中助けるのはすごいと思った。
- ◇DMAT は突然災害が起きた時に駆けつけて素早く適切な処理をするのですごくいいと思う。将来医療に関わる仕事に就きたいと思う。

○九州電力株式会社

- ◇手回し発電などでいろいろな体験ができて楽しかった。
- ◇電気をいろいろなものに変える実験ができてよかった。
- ◇電気は使い道を間違えると危ないことがわかった。

○開会行事のデモンストレーションに対する感想

- ◇貴重な話を聞いて良かった。しっかり覚えておきたい。
- ◇地震でわからないくらいたくさんの方が死んだのは少しだけ悲しい。
- ◇また来年も来たい。

【保護者】

- ◇普段経験できない防災の仕事の裏側を体験でき、説明いただき、貴重な体験となった。特に DMAT の部は、親も中身をよく知らなかったなので、様々な立場の方がチームになって派遣されていることや、防災現場での仕事がわかりとてもよかった。恥ずかしがっていたのがもったいなかった。

